

大津 エンパワ ねっと通信



〒520-2194
滋賀県大津市瀬田大江町構台1-5 龍谷大学瀬田キャンパス内
大津エンパワねっとオフィス(2-20教館)
TEL:077-543-7691 FAX:077-543-7615
E-mail:shakaigp@iad.nyukoku.ac.jp
【ホームページ】http://www.soc.nyukoku.ac.jp/gp/index.html

TOPICS

09 年度 地域エンパワねっとと実習 II 報告会開催！！

「地域エンパワねっとと実習 II」では実習 I で学んだことを活かし、地域のみなさんと協力し、より考察を深め地域の課題解決に取り組んでいます。(活動の詳細は裏面をご覧ください。) 学生が活動とおして得た気づきや学びを発表・報告させていただく「**地域エンパワねっとと実習 II 報告会**」を開催します。地域・関係者のみなさまからのご意見・ご助言よろしくお願ひします。

●日時：2009年9月12日(土) 午後2時～午後4時30分

●場所：龍谷大学 瀬田学舎 2号館220教室

※引き続き、午後4時45分～交流・懇親会を予定しています。こちらにもぜひご参加ください。

⇒08 年度実習 I 報告会の様子



←地域の方々から直接ご意見をうかがいました。↓

うかがった意見や感想などはメモ書きし、ボードの隅々に貼っています。→



◆ 問い合わせは…大津エンパワねっととオフィス (077-543-7691) まで。

■ 2009 年度「地域エンパワねっとと実習 I」履修説明会を行いました！

去る7月7日・9日に「地域エンパワねっとと実習 I 履修説明会」を開催しました。後期(9月末)から始まる「地域エンパワねっとと実習 I」を受講したいという意欲的な学生が延べ107名が集まりました。この中から裏面に掲載している今の3年生の取り組みを引き継ぎ、展開していく学生が出てくるのですね。楽しみです！



スケジュール・お知らせ

8.9月

④ 地域エンパワねっとと実習 I 受講者発表

9月7日(月)

学内メールアドレスで発表します。

⑤ オフィス夏期閉室のお知らせ

大津エンパワねっととオフィス(瀬田)

8/11(火)～8/21(金)まで

夏期閉室いたします。

- ⑥ 5日：大津エンパワねっとを進める会・瀬田東
- ⑦ 21日：大津エンパワねっとを進める会・中央
- ⑧ 12日：地域エンパワねっとと実習 II 報告会
- ⑨ 14日：学内エンパワねっとと推進会議
- ⑩ 18日：大津エンパワねっとと評価委員会
- ⑪ 25日：地域エンパワねっとと実習 I 授業開始

⑫ 8月の予定 ⑬ 9月の予定>

NEWS

09 年度 地域エンパワねっとと実習 II

地域エンパワねっとと実習 II での活動の様子と学生たちの声(感想)の一部をご紹介します。

□ 学生の地域参加



→ 田んぼの草取り体験にも参加

♪ どのたばなしながらもテーマを見失わず活動できた。
♪ 学生が地域参加するメリットがたくさんあるということがわかった。実習が終わっても地域の行事に参加し続けたい。

□ 自治会の違い発見

学園前コミュニティ(約10年)と小松原(約30年)の2つの自治会の違いを学び、高齢化などの住民や環境の変化に応じた自治会活動について考える。

♪ 両地区の自治会と関わる中で地域の人とのコミュニケーションをとる難しさを学んだ。

□ 世代間交流

学園前コミュニティ自治会で親子が楽しめる夏祭りやのぼし物を企画。地元の人有志のフラダンス、子どもダンス、龍大ステージなどでお企画中。

♪ ミーティングなどで企画していくにつれて信頼関係もできてきたと思う。
♪ 企画を持ち込めば、それおもしろそうときちんと話を聞いてくださってうれしかった。

□ ローズベイガーデン夏まつり

「龍大を知ってもらう」「世代間交流」をテーマとした2チームが共同で企画している。スラングラリーやお絵かきなどをして親子で楽しめるイベントを準備中。龍大サークルに協力してもらい、ライブなども行う予定。

♪ 大学生と地域の交流ができるよう、地域の方が参加できる大学のイベントのチラシを作成。夏祭り開催時に配布する。
♪ 企画の実行にあたり、広報や会計、企画など役割分担して工夫していた。

□ 瀬田東学区

♪ 一から企画するのはとても大変で時間がかかることだとわかった。メンバーの協力や成功させた気持ちが大変だった。
♪ 新しい自治会の人と人となつくるのは大変だと肌で感じる事ができた。

地域の方のご協力をいただきながら、今こんな風に進めています。
現在までの取り組み状況や学生の声(感想)をまとめてみました。



■ 大津の魅力再発見

「ゆゆうかん」でカルタ作りを実施。多くの子どもも参加があった。高齢者の方にはサロンやデイケアに協力を依頼。作成したカルタを使って世代間交流を行う予定。

★ 自分たちでイベントを企画・実行することの難しさを学んだ。
★ マップを通してナマチ商店街の魅力を学んだが、そこで知ったよさを新たに3世代交流を目指しながら伝えたい。

■ 大津の町家を知る

科学「魚史」でのイベントの一コマ

★ 第1回は先生と学生の連携がうまくいかずとまどう事も多かった。
★ 地域住民がおもしろいものを作ることができてよかった。

■ イベント参加・企画

子育連・体協と協力し、子どもたちを対象にしたウォークラリーを計画。地元産の物の試食や地元の人に話を聞くスポットを作るなど工夫をしている。

★ 下見や下調べ、何回もミーティングなど大変。
★ 月2回の地域の会議出席などから地域の人からのアドバイスがもたえて、一緒にイベントを作っていくつもり。地域の方によろばりたい。

■ 中央地区

■ 喫茶サロン



★ 1回の喫茶を振るために多くの人たちの協力が必要だということがよくわかった。この方たちのおかげで1回目が成功できたと思う。
★ 当初考えていた趣向の場になつたかという点充分ではない。

■ 向こう三軒両隣

下石サロンや喫茶サロンに参加。古くから住んでいる人と新しく移り住んだ人をつなぐことをテーマとし、活動していく。

★ 余体験し続けていなかったこと、チームでの意思統一ができていなかったことが反省点。
★ 動いたことをしっかり還元していきたい。

■ 大津百町市を通した商店街活性化



★ 最初考えていたことは、自分たちのことと考えていない企画であったと反省している。
★ 今では少しずつではあるが、地域のためになっていると実感する。